



報道機関各位

東北大学大学院工学研究科

災害対応技術に重点を置いたフィールド・アンド・サービス  
ロボティクス国際会議を開催します

東北大学大学院工学研究科「極限ロボティクス国際研究センター」の活動の一環としてフィールド・アンド・サービス・ロボティクス国際会議(FSR2012)を7月16日から19日の4日間にわたり下記のとおり開催します。7月16日の東日本大震災に関する特別セッションは、参加費無料とし一般の方々にも公開いたしますので、取材・報道をいただきたく、ご案内申し上げます。

FSRはフィールド・ロボティクス、サービス・ロボティクスおよび関連技術に関する国際会議で、今回で8回目(日本での開催は2回目)を迎えます。当初は2011年7月の開催を予定していましたが、震災の影響で1年延期での開催となります。

記

【全体スケジュール】

<http://www.astro.mech.tohoku.ac.jp/FSR2012/Schedule.html> をご覧ください。

【特別セッションについて】\*7月16日の特別セッションのみ一般公開

開催日： 7月16日 13:00～16:45

場 所：東北大学工学研究科中央棟大会議室

<http://www.eng.tohoku.ac.jp/map/?menu=campus&area=c>

JR仙台駅西口より、仙台市バス「宮教大」行(715, 710, 713)

で20分、工学部中央下車、徒歩2分

参加費：無料

内 容：

- ・ 津波災害と復興について(東北大学災害科学国際研究所教授 今村文彦)
- ・ 震災と復興の時空間映像アーカイブの構築  
(東北大学情報科学研究科教授 出口光一郎)
- ・ 福島原発と津波災害への無人機器対応から学んだこと  
(テキサス A&M 大学・マーフィー教授)
- ・ クインスによる福島第一原子力発電所事故対応  
(東北大学大学院工学研究科准教授 永谷圭司)

について、4件のキーノート講演が行われます。

ホームページ：<http://www.astro.mech.tohoku.ac.jp/FSR2012/KeynoteSpeakers.html>

プログラム： ※講演は全て英語で行われます。同時通訳はありません。

13:00-13:05 Welcome Address

Prof. Kazuya Yoshida & Prof. Satoshi Tadokoro (Tohoku University)

13:05-13:55 Keynote Speech 1

Damage Due to the 2011 Tohoku Earthquake Tsunami and its  
Reconstruction

Prof. Fumihiko Imamura (Tohoku University)

13:55-14:45 Keynote Speech 2

Spatio-Temporal Video Archive of 3.11 Earthquake and Tsunami  
Disasters and Their Visualization Supported by Computer Vision  
Techniques

Prof. Koichiro Deguchi

14:45-15:05 Coffee break

15:05-15:55 Keynote Speech 3

Human-Robot Interaction Lessons from Unmanned Vehicles at  
Fukushima

and Tohoku Tsunami Response

Prof. Robin R. Murphy (Texas A&M University)

15:55-16:45 Keynote Speech 4

Rescue Mobile Robot Quince: Toward Emergency Response to  
Nuclear

Accident at Fukushima Daiichi Nuclear Power Plants on March 2011

Prof. Keiji Nagatani (Tohoku University)

**【7月17日以降について】**

7月17日以降は会場を松島に移して、招待講演、災害対応ロボティクスに関する特別セッション、被災地巡検、一般講演等が予定されています。

詳細は、<http://www.astro.mech.tohoku.ac.jp/FSR2012/Schedule.html> をご覧ください。

以上

**【問い合わせ先】**

東北大学大学院工学研究科 情報広報室 馬場

電話：022-795-5898 メール：eng-pr@eng.tohoku.ac.jp